

石川県教育支援センター

やすらぎ加賀通信

かもまるくん
ですっ。



加賀市標章

第125号 2019/1/29

ブログ更新中 見てね!

今年初めての通信となります、皆さん、どうぞ本年もよろしくお願いいたします。
今日までのところ大雪もなく、昨年とは打って変わって暖冬のようなですね。インフルエンザが流行しているようですが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。加賀教室の関係者は皆、風邪もひかずに元気です。

先日、厚生労働省の統計に間違いがあったことが報じられましたが、教育関係でも多くの調査が行われており、これらの実施は正しく行われているのかと不安になります。確かに調査では細かくて実施が大変なものが多いのは理解できますが、国の施策のおおもとになる重要な資料ですから、正確な実施が求められますね。



土田先生（心理カウンセラー）の相談日

2月 8日、

3月 1日 金曜日

時間：9:30～11:30

場所：やすらぎ加賀教室



※相談ご希望の方は予約をお願いします。

相談状況（1月は28日現在の集計）

	来室相談	訪問相談	電話相談	合計	通室生徒
12月	2	10	0	12	1
1月	3	12	2	17	1

加賀フレンドシップ その2

昨年11月から始まった金沢大学原田先生のゼミの学生ボランティア活動も、殆どの日程は無事に終了しました。ボランティア学生の皆さん、関係の学校・支援センターの皆さん、本当にありがとうございました。学生さんと触れ合った児童生徒の皆さん達は、どんな感想を持ったのでしょうか？

2/13(水)には、加賀聖城高校で全員揃って反省会を行う予定ですので、関係の皆さん是非ご参加下さい。16時から開催の予定です。



美味しくなるよう、頑張って調理実習！



どうぞ、よろしく！



いいね、その調子！

最近の教室では・・・

やすらぎ加賀教室は昨年4月に引っ越しましたが、全体に狭くて以前のようなリラックスできる場所がありませんでした。そこで、少しでも通室する皆さんにゆっくりしてもらおうと、学習室にソファを購入しました。1つつつ動かすことができるので、いろんな配置に変えることができます。ゴロっと横になることもできますよ！



今年度分の図書も購入しました。この写真は生徒用図書の一部です。通室生の希望も取り入れますので、欲しい本が有ったら気軽に申し出て下さい。

第4回事例検討会

1月25(金) 15:30~17:00 加賀市教育総合支援センター

今年度第4回の検討会は、講師に児童家庭支援センターいなみえんの浅田伸史心理主任、県教員総合研修センター教育相談課の前田真由美指導主事を迎え、市内各学校や関係諸機関から17名の参加を頂き開催されました。今回もPCAGIP法を進め、事例から支援の方向を皆で考える良い機会となったようです。

今回は、1年時より欠席気味だったが今年度に入り欠席が増えている高校2年生の男子生徒の事例です。学校では登校時には授業に参加し部活動にも楽しそうにしており、特に困り感はない様子ですが、家庭では何かと本人の気が休まらない状況のようでした。一つは祖父が認知症のため家庭が落ち着かないことがあったようです。しかし、祖父が入院してからも欠席は続き、本人も家庭も努力しているのですがなかなか改善が見られないようです。多くの質問から生徒の様子や家族のことが見えて来て、皆さんから支援のアドバイスが沢山出されました。

- ・家庭で本人を認めるように、エネルギーを充電できるようにするとよい。本人なりに考えている様子も見え、本人の中にエネルギーが溜まってくると登校できるようなので、家庭で充電ができるような関わり方をしてもらおう。きつい言葉を言うと溜まりかけたエネルギーも一挙に消えてしまうので、使わないようにしてもらおうと良い。
- ・本人が前向きになっていることを評価して伝えると良い。その際、可視的データなどで分かり易くしてあげる。家族にもそうしてもらうように伝えると良い。
- ・前向きになっていることを評価してあげることが大切。自分でどのくらいキャッチ出来ているのか気になる。本人が、自分がどのくらいできるようになっているのかを知ることが大切。何が効いたと思うか、どこを頑張ったのか訊いてみるのも良い。
- ・中学校でSCと関わったことを良い経験として、今も生かしているのが良い。
- ・担任が上手に関わっている、SCとの関わりも良い。家庭への支援という点でSSWの活用もして欲しい。母や祖母もSCと関わっていくこともよい。
- ・中学校との連携も必要、未然防止のためにも中学校時の情報を活用すると良い。

最後に事例提供者からの、「今回祖父のことに気づくのがとても遅くなってしまった。もっと早い段階でどうかできなかったのか(と残念だ)。違和感はずっとあったが、気づけなかった。」という感想に対して、講師より

- ・何も聞かずに気づくのは無理。学校の先生が家庭のことを聞くことに抵抗があることはよく理解できる。SCとしての経験から、本人に何かあったら、「最近、何か変わったことはありませんか?」と、普段と違うこと、気づいたこと、良いことも(含めて)悪いことも拘わらずに訊いてみると良い。
- ・「違和感」を感じたその時が契機である。前年度の担任や中学でのこと、家庭のことなど情報を仕入れるとよい。との助言を頂きました。

参加された皆さん、ありがとうございました。

